プログラムのねらい

世代間の認識のギャップを埋め、超高齢化社会について認識を深める。ものづくりを通じて日常生活を楽しむ方法を共有する。

プログラムの内容 必要コマ数 2コマ

<1コマ目>

- <導入> 20分
- BABAlab さいたま工房での活動を紹介しながら、準備からさまざまなシニアが関わっていることを紹介する。

☑高校

- ○シニア講師から、「指編みのシュシュ」「あずま袋」の作り方を簡単に説明する。
- ○「指編みのシュシュ」「あずま袋」作りたいものを決め、グループに分かれる。
- ※講師1名につき、児童学生が5名~6名になるようにする。

<グループワーク>30分

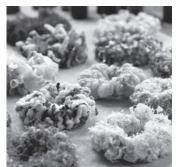
○グループに分かれて「指編みのシュシュ」「あずま袋」のどちらかを仕上げる。

口中学校

〇毛糸の扱い方やなみ縫いのやり方など、シニアからワンポイントレクチャーを受ける。日ごろ興味があることなどもここで 話ができれば共有する。

<2コマ目>

- <グループワーク続き>30分
- <まとめ>10分
- ○グループ内で出来上がった作品を見せ合う。
- <振り返り> 10分
- ○グループ内で出てきた話や今日知ったことなどを 教室内で共有する。





てぬぐいをチクチク あずま袋づくり

令和 5・6 年度 実績 □その他() 令和 5 年度実績(都内) 0 校(回) □教育課程外(放課後子供教室、夏

□小学校

令和6年度実績(都内) 3校(6回)

☑教科(家庭科) □道徳 □総合的な学習の時間 □特別活動(クラブ活動、生徒会活動等) □教育課程外(放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等) □教員対象研修 □ PTA 等保護者対象研修 □学童クラブ・児童館等のイベント □その他()

口特別支援学校

支援活動の概要紹介

合同会社ババラボ(BABAlab さいたま工房)はさいたま市南区の一軒家に工房を構えています。赤ちゃんを抱っこする抱っこ ふとんや布ぞうりを製作する工房で、40代から90代の女性がスタッフとして登録しています。製作作業に加え、学生の研究受け入れや手芸体験を通じて異世代が交流する機会を作っています。

対応可能 な時期	日程が合えば随時可能		必要経費	有料 ・材料費(一人 300 円程度)、・交通費、・人件費(事業継続とブラッシュアップのため)
その他 会場・定員・必要備品 などについて	・家庭科室などグループワークができる教室を希望 ・一回につき 40 名程度 ・指編みのシュシュ―手芸用ハサミ、・あずま袋―手芸用ハサミ、針、糸、しるし付け			
連絡先	部署名•担当者	マネージャー 横地真子		
	プログラム紹介 WEB			
	電話	048-799-3214		
	e-mail	workshop@baba-lab.net		